

なぜなくならない交通事故

自動車は、目的地へ速く、楽に行く事が出来る非常に便利な乗り物ですが、使い方を誤ると人の生死に関わるほどの非常に恐ろしい道具に変わります。

また、交通事故は一瞬にして当事者のみならず家族を不幸のどん底に突き落とします。ほんのちよつとの気の緩みを取り返しのつかないことになり、後で後悔しても始まらなくなるのです。ハンドルを握ったら、真剣に運転して下さい。いつ、加害者や被害者になるかもしれないのですから。

自分の命は自分で守ろう！

暖かい春の陽光に誘われて、散歩やドライブなど外出が楽しい季節になりました。歩行者も自動車等の運転者も交通事故には十分気をつけて下さい。

最近、交通事故が急増しています。昨年山口県下で発生した交通事故は一〇、三三七件、死亡者は一七一人でした。一昨年に比べ、死亡者は三人減少していますが、交通事故は、九六四件も増加しています。油谷町での交通事故発生件数は三十八件で

そのうち死亡者は二人、負傷者は四十八人でした。

交通事故の多くは、ちよつとした気の緩みが原因で起きています。一人一人が正しい交通ルールと交通マナーさえ身につけていれば、このような交通事故にあつて悲しむことはないはず。

あなた自身やあなたの家族を交通事故から守るため、お出かけの前にもう一度交通ルールの確認をお願いします。

なぜ多い！ お年寄りの交通事故

平成十年の交通事故死者は、山口県内で一七一人、そのうち六十五歳以上のお年寄りは七三人でした。実に、全体の約四三％を占めているのです。なぜ他の年齢層に比べて、これほど多いのでしょうか。まだまだ若いと思つてゐる方が多いようですが、自分でも分らないほど、少しずつ体力や運動機能は確実に衰えているのです。とつさのときの反射機能や行動にも機敏さが欠けてきます。

